

福岡市文化賞功績者調書

*部 門	音楽（作曲）	
	氏名	生年
	<small>ふじえだ まもる</small> 藤枝 守	昭和30年（71歳）
職 業	作曲家、九州大学名誉教授	
<p>福岡市南区在住。カリフォルニア大学サンディエゴ校音楽学部博士課程修了。博士号(Ph. D. in Music) 取得。湯浅譲二、モートン・フェルドマンらに作曲を師事。</p> <p>平成13年九州芸術工科大学（現、九州大学大学院芸術工学研究院）の教授に着任。平成24年度以降は、同研究院に付設されたソーシャルアート・ラボのディレクターとして、志賀島の神話や歴史性をよみがえらせる「志賀島プロジェクト」を立ち上げ、焼酎の発酵音響による「甕<small>かめ</small>の音なひ」、博多織<small>はたおと</small>の機音による「織<small>おり</small>・曼茶羅<small>まんだら</small>」などの地域産業と連携した現代神楽を発表。</p> <p>近年では、植物の電位変化のデータを旋律に変換した作品「植物文様」の海外公演を行うほか、サンゴ骨格の音響に着目した作品制作に取り組む。</p> <p>退官後も、福岡におけるガムラン※の第一人者として実験音楽的な現代音楽を追求し、プロデュースや舞台公演など精力的な創作活動を続け、音楽分野の普及・発展に尽力している。</p> <p>※「ガムラン」…インドネシアの伝統的な音楽で、主に青銅製の打楽器などによる合奏</p> <p>【受賞歴】</p> <p>昭和57年 「今日の音楽—Music Today」 第1回国際作曲コンクール 入選～入選作《遊星の民話 I》</p> <p>昭和59年 第5回入野賞～受賞作《オーケストラの修辞学》</p> <p>昭和59年 ISCM国際現代音楽祭入選(モントルオール大会)～入選作 《遊星の民話 II》</p> <p>平成12年 日本文化芸術財団 日本現代芸術奨励賞</p>		